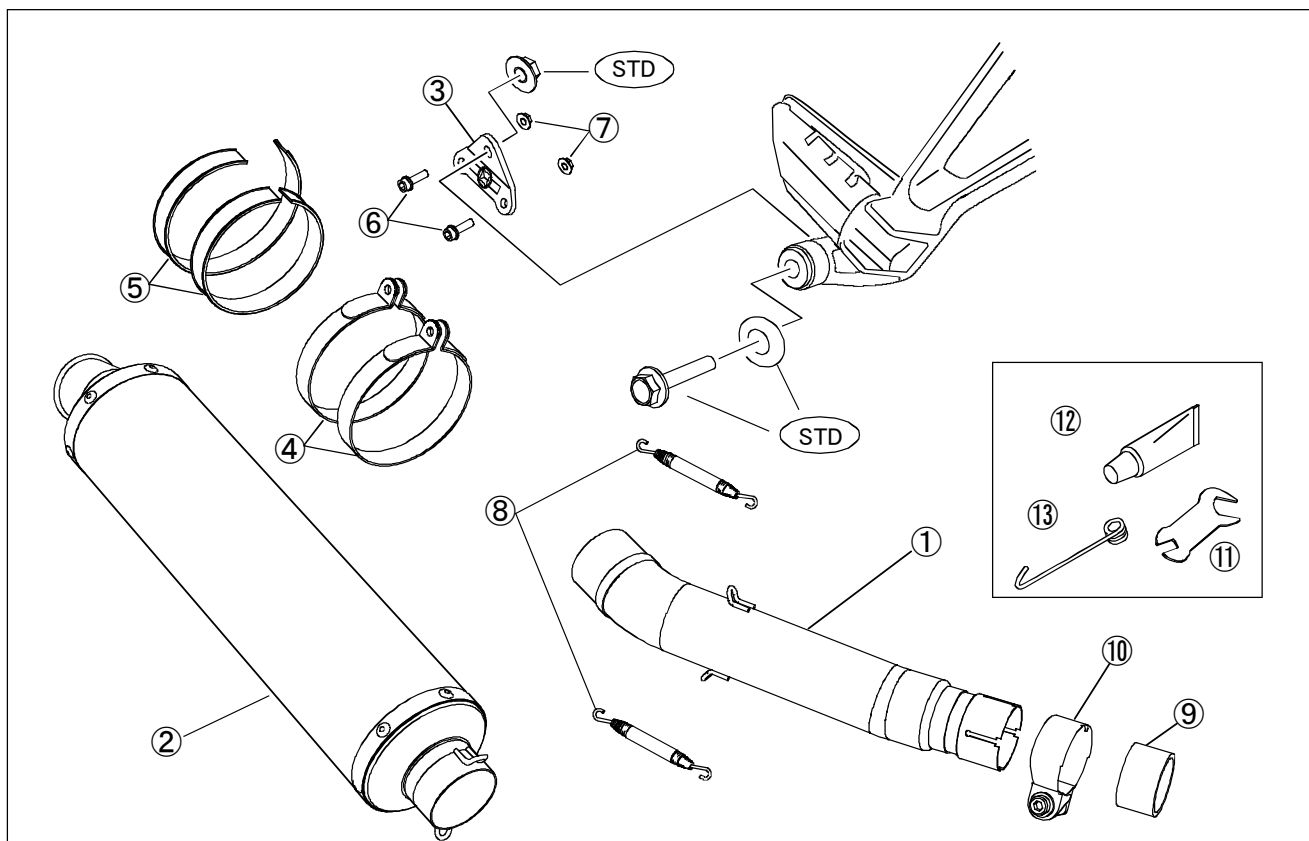




HONDA '11 CBR250R ZERO S/O EXHAUST SYSTEM

**ANO / 01810-LK1G8-00 WT / 01810-LJ1G8-00
SUS / 01810-LL1G8-00**



図中STDとは、車両メーカー純正部品の事です。

部品構成図と、梱包内容を照らし合せ、部品の確認をして下さい。

【構成部品】

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
1	18210-A31G8-00	テールパイプ	1	¥14,600
2	18910-L31G8-01	サイレンサー-ASSY ANO	1	¥40,000
	18910-L21G8-01	サイレンサー-ASSY WT	1	¥40,000
	18910-L41G8-01	サイレンサー-ASSY SUS	1	¥38,000
3	5220-1A036-7240	バンドステー	1	¥800
4	18931-L3168-00	φ100 サイレンサー-バンド	2	¥1,200
5	18932-LK168-00	φ100 サイレンサー-バンドラバー	2	¥300
6	972010-06020	フランジキャップボルト 6x20	2	¥300

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税抜)
7	982010-06000	フランジナット 6	2	¥100
8	0A02-08709-KK21	スプリングロング	2	¥540
9	18392-MK4-000	ガスカート	1	¥790
10	18373-LK1G8-00	マフラーバンド	1	¥1,200
11	3111-00612-0400	バンドクリップ	1	¥180
12	860-806-0600	ME30	1	¥600
13	3A32-00000-00T0	スプリングブラー	1	¥200
		取扱説明書、排出ガス試験結果証明書	1	

【準備物】

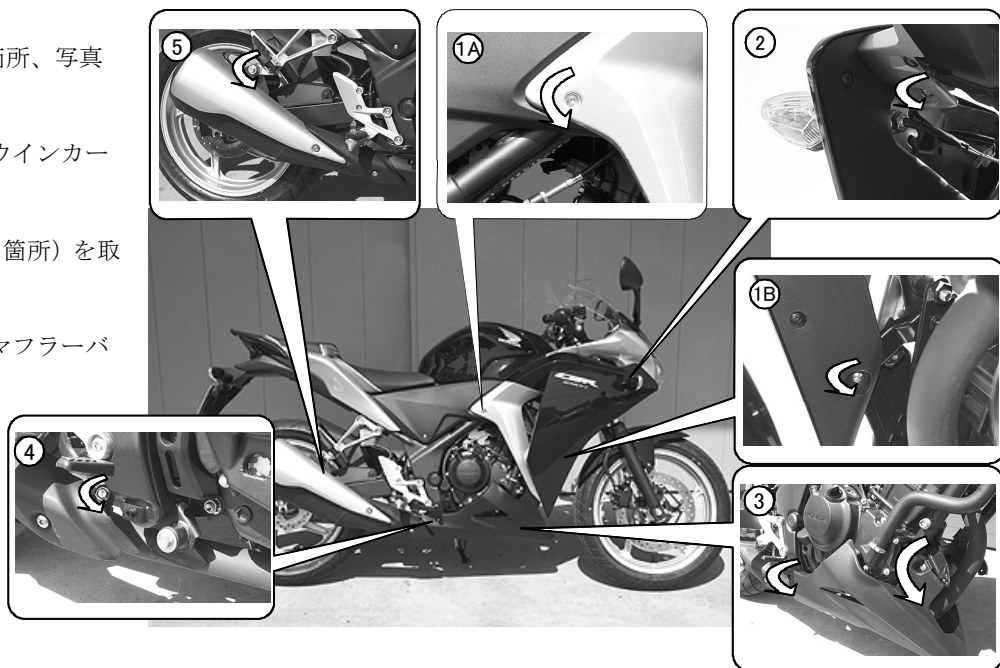
- 〈工具〉 10mm メガネまたはスパナ・・・1本
- 12mm ソケットレンチ・・・1個
- 5mm ヘキサゴンレンチ・・・1本

〈その他〉 軍手、ウエス、脱脂洗剤

製品仕様		注意事項
製品名	ZERO SS S/O.	① 作業時は、けが、火傷などを未然に防ぐ為、グローブ等を着用して下さい。 ② 作業時は、エンジン等が十分冷めた事を確認してから行って下さい。 ③ 走行時に部品脱落などの事故が発生しないよう、各部の締め付けを十分に確認して下さい。 ④ 走行中の振動により、ボルト/ナット類が緩む事がありますので、必要に応じて増し締めを行って下さい。 ⑤ 取り付け後、排気漏れの確認等でエンジンを始動する場合、周囲の安全を確認し、また通気の良い場所で行って下さい。 ⑥ 車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着できない場合があります。 不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんので あらかじめご了承下さい。 ⑦ 転倒歴のある車体では、取り付けが出来ない場合があります。確実に取り付けが出来ない場合には本製品を使用しないで下さい
適合機種	`11 CBR250R 国内仕様 形式:JBK-MC41	
インジェクション	STDセッティング	
エンジン仕様	STDエンジン	
排気音量	近接騒音 89dB 加速騒音 80dB	
認定番号	JMCA1111007035	
商品重量	2.8 kg (STD 6.9 kg)	
オイル交換	本製品脱着不要	
オイルフィル	本製品脱着不要	

1 【純正部品の取り外し】

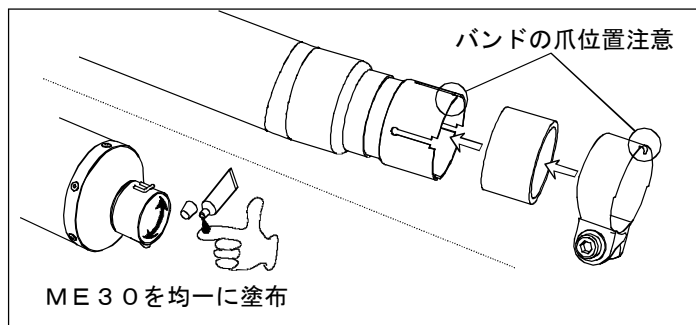
- ① サイドカウル部のボルト（3箇所、写真1A, 1B, 2）を取り外す。
- ② サイドカウルを取り外す際、ウインカーの配線があるので注意。
- ③ アンダーカウル部のボルト（4箇所）を取り外す。
- ④ ステップ下部にある、STDマフラーバンドのボルトを緩める。
- ⑤ サイレンサーステー部のボルト/ナットを取り外し、サイレンサーを取り外す。
（ボルト/ナットは再利用します。）



- ※ 純正マフラーは非常に重いので、床にダンボールやマット等を敷き、落下時のキズ防止をお勧めします。
- ※ ご使用の工具がアンダーカウルに干渉し、カウルにキズが付く恐れがある為、上記作業を推奨します。

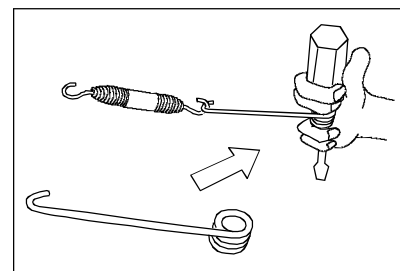
2 【製品の取り付け：部品の準備】

- ① テールパイプ前方（割りがある方）に付属品のマフラーバンドとガスケットを装着します。
※マフラーバンドの「つめ」をテールパイプの切欠きに合わせて下さい。
- ② モリワキサイレンサーのジョイント部に、付属のME30を薄く塗布します。



3 【製品取付け】

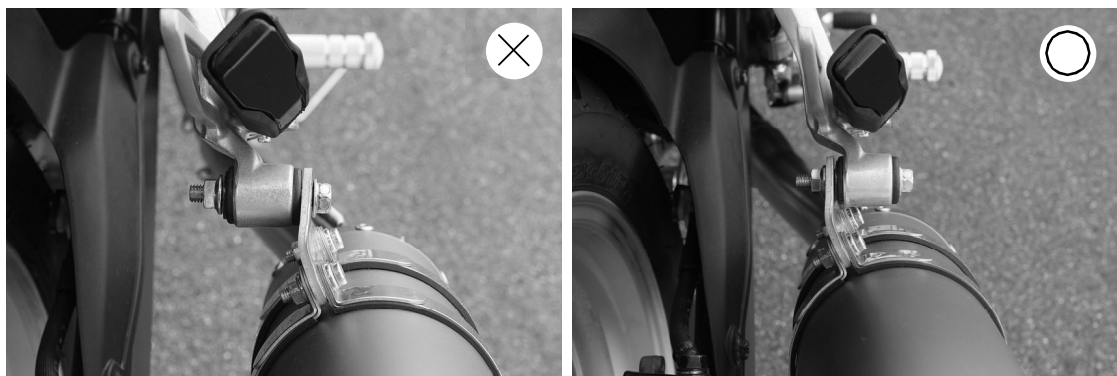
- ① テールパイプをSTDフロントパイプに差込みます。
※しっかりと奥まで差込んで下さい。
- ② サイレンサーをテールパイプに差し込みます。
※しっかりと奥まで差込んで下さい。
- ③ サイレンサーとテールパイプを付属のスプリングブラーを利用し、スプリングを取り付けます。
- ④ バンドステーをSTDボルト/ナットを利用しタンデムステップステー「内側」に仮組みします。（別途下図参照）
- ⑤ 付属品のサイレンサーバンドにバンドラバーを貼り付けます。
- ⑥ サイレンサーにサイレンサーバンドを通し、バンドステーに付属のフランジキャップボルトM6×20、フランジナットM6を使用し仮組みします。
※この時、付属のクリップでバンドとバンドステーをはさんでボルトを通すと作業しやすいです。



バンドステーをタンデムステップステー「内側」へ取付けます。

また、取付け時STDワッシャーをグロメットラバー外側に使用しSTDフランジボルトにて取付け下さい。

(1 ページ目図参照)



4 【取り付けの仕上げ】

- ①以下の順序で本締めしていきます。

I. マフラーバンド	M8	締め付けトルク (22[N・m]/2.2[kgf・m])
II. サイレンサーバンドステー	M8	締め付けトルク (22[N・m]/2.2[kgf・m])
III. サイレンサーバンド	M6	締め付けトルク (10[N・m]/1.0[kgf・m])

※各ボルトナット類の締め忘れが無いか確認して下さい。

※各部に干渉が無いか、よく確認してください。

②脱脂剤でマフラーの油分を拭き取ります。

※エンブレム/JMCAプレートにビニールが付いている場合は剥がします。

③エンジンを始動し各部の排気漏れが無い事を確認します。

④カウルを外している場合は、アンダーカウル → サイドカウルの順で取り付けます。

⑤もう一度各部がマフラーと干渉していないか確認します。

※干渉している場合は、再度取り付けを行って下さい。



エンジン始動後15分程度は慣らし運転を行って下さい(吸音材の慣らし)。この時、白い排気ガスや、サイレンサーの水抜き穴から水蒸気等が出る場合がありますが、性能上問題ありません。

5 【セッティングについて】

モリワキストリート用マフラーは、すべてスタンダードの状態では性能が発揮されるように設計されています。

したがってマフラー装着にともなうインジェクションなどのセッティングの必要はありません。

もしマフラー交換に伴う性能悪化が見られるなら、まずエアクリーナーやプラグ等を整備してもう一度確認して下さい。

6 【JMCAについて】

全国二輪車用品連合会（JMCA）は、違法改造部品問題が直接の設立動機となり、警察庁をはじめ、国土交通省の指導のもと不法製品一掃とその製品に歯止めをかける活動をしています。

「JMCA認定プレート」にて認可されたマフラーは、（財）日本車輛検査協会の公認検査を受け法規制値をクリアしたうえ、安全をみこした自主規制をも合格した製品です。

走行の際は付属の排出ガス試験結果証明書を携帯してください。

7 【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。

走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。

同封の排出ガス試験結果証明書は、走行時にご携帯下さい。

本説明書は保管し、メンテナンス等の機会に活用するようにして下さい。

製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。

株式会社モリワキエンジニアリング

〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5

Tel 059-370-0090 Fax 059-370-0152

Home Page <http://www.moriwaki.co.jp>